

第10回通常総会



会長挨拶 ～就任にあたって～

横山 浩之

先程の理事会で、中野法人会の会長に選任されました横山保全株式会社・取締役会長の横山浩之です。皆様、今後とも宜しくお願いいたします。

法人会は、税制度を勉強して、適正に納税する、良き経営者の会です。このことを基本に、今後の法人会活動を行っていきたいと思います。

まず第一に力を入れたいのは、会員あつての会ですから、会員の増強です。新規会員の勧誘、また、既存会員の脱会防止などに対処して、会員の純増を旨したいと思います。

現在ワクチン接種が進んできていますが、ここ数日も感染者が増加するなど、まだ、コロナ禍の先の見通しがついたわけではありません。

昨年度は出来ませんでした。今年度はコロナ禍の中で、どの様なやり方で、増強活動を行うかを、組織委員会を中心に考えていきたいと思えます。

そして、会員、全員のお力をお借りして、増強を行いたいと思えますので、是非、皆様のご協力をお願いいたします。

事業の面では、宮島前会長に、色々と新しい事業に取り組んで頂きました。特に法人会のホットライン、また、オンラインセミナーなど、まだ、利用者は少ないのですが、コロナ禍に対応した、良いシステムだと思いますので利用を促進していきたいと思えます。

税制の面では、今年10月1日より、税務署への、適格請求書発行業者の登録申請が始まります。制度の導入は、2年後の令和5年10月からですが、手続きや帳簿等の記載の明確化など、各会員の事業継続に支障を及ぼさないよう、研修会や広報活動などを強化して行きたいと思えます。

今後は、コロナウイルスの感染状況をみて、柔軟に法人会活動を考えて行きますので、是非、皆様のご協力を重ねてお願いいたします。

結びに、皆様の企業の益々の繁栄とご健勝を祈念して、就任の挨拶とさせていただきます。



退任挨拶

宮島 茂明

本日の総会をもちまして、会長を辞することになりました。

30代半ばから、中野法人会青年部会に参加させていただき、本日まで皆様と楽しく法人会活動に参加させていただきました。法人会活動を通して経験した、思い出が頭の中をめぐっています。

- ・青年部会では、最長の部会長任期3年6か月を、任されたこと。

- ・青年部会長になったとたん・東法連に参加して戸惑ったこと。

- ・2年連続12月24日クリスマスイブの日、屋形船で懇親会があり、子供たちと過ごせなかった

- ・青年部会周年行事（15周年）で、ある役員を怒ってしまったこと

- ・副会長になり、何も経験がないまま、広報委員会を受けて戸惑ったこと

- ・全支部役員会に参加して、交流を深めたことなど、様々な思い出がめぐります。

前鈴木会長の後を受け、3期6年で次期の方に引き継ぎたいと考え会長就任させていただき、もう6年たったのだと感慨深いです。

中野生まれでもなく、中野育ちでもなく、学生時代の友人が中野区内には一人もいない私が、青年部会長・法人会会長の職をやらされたのも、すべて会員・役員の皆様に協力いただいた結果であると感謝しています。今まで、支えていただきありがとうございました。

最後の「2020年度」は、新型コロナ蔓延の影響を受けて、法人会活動がすべて開催できませんでしたが、何とか活動ができないか模索していましたが、考えがまとまらず空白になってしまい、申し訳ございませんでした。

私が法人会に参加して得られたものは、良き仲間をはじめとして、様々な立場の方たちとネットワークが広がったことです。遊び仲間・地域活動の仲間・学校関係者など、多くの方たちとお会いでき、日々楽しく活動させていただいてきました。

これからは、横山新会長を中心に、中野法人会をさらに盛り上げていただき、私としては1会員として応援したいと考えています。

これからの中野法人会の発展とご参加の会員皆様のご健勝を祈念して、退任の挨拶とさせていただきます。

6年間ありがとうございました。